



## 2026年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月14日

上場会社名 株式会社 I N G S 上場取引所 東  
コード番号 245A URL <http://ingsinc.co.jp>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 青柳 誠希  
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営管理部長（氏名） 鈴木 建（TEL）03(6205)5039  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年8月期第1四半期の業績（2025年9月1日～2025年11月30日）

## （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第1四半期	2,131	20.4	67	4.0	61	49.8	41	222.0
2025年8月期第1四半期	1,770	—	65	—	41	—	12	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第1四半期	16.47	16.09
2025年8月期第1四半期	5.49	5.35

（注）1. 2024年8月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2025年8月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 当社は、2024年9月26日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、2025年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、新規上場日から2025年8月期第1四半期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

## （2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	％	百万円	％	％
2026年8月期第1四半期	4,555	—	2,001	—	43.9
2025年8月期	4,563	—	1,960	—	43.0

（参考）自己資本 2026年8月期第1四半期 2,001百万円 2025年8月期 1,960百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	—	—	—	—
2026年8月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年8月期の業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	9,590	24.0	596	21.4	565	25.7	339	24.8	135.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年8月期1Q	2,517,900株	2025年8月期	2,517,900株
2026年8月期1Q	一株	2025年8月期	一株
2026年8月期1Q	2,517,900株	2025年8月期1Q	2,343,483株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2025年9月1日から2025年11月30日まで)におけるわが国経済は、社会・経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等を背景に緩やかに回復をしております。また、中国からの訪日客の伸びは鈍化したものの、海外からの訪日客は増加している中で、引き続きインバウンド需要も寄与している状況となっております。一方、地政学リスクや、原材料価格の高騰、それに伴う物価上昇などもあり、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社が属する外食業界におきましては、経済正常化に伴う人流回復により、客数は引き続き回復傾向にある一方で、上述の原材料の上昇や労働力不足に伴う人件費の上昇等、引き続き厳しい経済環境が継続している状況となっております。このような状況の下、当社は、メニューの変更や、価格の見直し、店舗運営におけるオペレーションの見直し等を行いながら、対応を図っております。

#### (ラーメン事業)

ラーメン事業におきましては、直営店では、「らぁ麺 はやし田」品川港南口店及び「日本油党」新宿東南口支部の2店舗をオープンしており、合計39店舗となりました。「日本油党」新宿東南口支部については、弊社の強みを活かし、下記レストラン事業における「CONA」新宿東南口店と2事業同時での出店となっております。

その他、郊外型・ロードサイド店舗におきましては「らぁ麺 はやし田」国立店の内外装工事を行い、2025年11月よりリニューアルオープンをしております。また、デリバリーにおいては、UberEatsのみならず、ロケットナウを随時開始した中で、既存店売上高は前年同期比で99.1%の結果となりました。

加盟店では、新規で新潟県、栃木県、東京都、山梨県、大阪府に計7店舗オープンしており、3店舗の閉店も踏まえ、合計73店舗となりました。

この結果、ラーメン事業の売上高は1,162,999千円（前年同四半期比23.7%増）、営業利益は84,195千円（前年同四半期比16.1%増）となりました。

#### (レストラン事業)

レストラン事業におきましては、直営店では、「CONA」西新宿一丁目店及び「CONA」新宿東南口店を新規オープンしており、「CONA」合計22店舗、「焼売のジョー」合計12店舗、その他業態合計3店舗で事業全体として37店舗となりました。

加盟店では、増減はなく「CONA」合計27店舗、「焼売のジョー」合計4店舗となっております。

その他の取組みでは、「焼売のジョー」にて点心、麻辣湯、水餃子などの商品を導入する等、メニュー構成の大幅なリニューアルを2025年10月末に行っております。また、既存店売上高では、前年同期比で99.4%の結果となりました。

なお、2018年10月における株式会社キャンディーBOX全株式の取得、2021年8月の同社吸収合併に伴い、当社の販売費及び一般管理費としてのれん償却費及び無形資産償却費27,120千円を計上しております。この結果、レストラン事業の売上高は968,348千円（前年同四半期比16.7%増）、営業損失は16,217千円（前年同四半期は営業損失7,150千円）となりました。

#### (全社)

上記の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高2,131,347千円（前年同四半期比20.4%増）、営業利益67,977千円（前年同四半期比4.0%増）、経常利益61,770千円（前年同四半期比49.8%増）、四半期純利益41,461千円（前年同四半期比222.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は、新規出店に伴い有形固定資産が171,868千円、敷金及び保証金が19,986千円増加した一方で、現金及び預金が235,758千円、償却によりのれんが23,297千円減少したことなどにより、4,555,333千円（前事業年度末比8,284千円の減少）となりました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は、買掛金が12,774千円、賞与引当金が37,642千円増加したものの、未払法人税等が62,211千円、長期借入金が60,063千円減少したことなどにより、2,553,458千円（前事業年度末比49,745千円の減少）となりました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、四半期純利益41,461千円を計上したことにより2,001,875千円（前事業年度末比41,461千円の増加）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の業績予想につきましては、2025年10月15日に公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,579,575	1,343,816
売掛金	164,809	188,825
原材料及び貯蔵品	24,948	27,426
その他	195,448	229,753
流動資産合計	1,964,781	1,789,822
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,357,412	1,524,348
その他（純額）	156,569	161,502
有形固定資産合計	1,513,981	1,685,850
無形固定資産		
のれん	297,627	274,330
その他	72,727	68,181
無形固定資産合計	370,355	342,512
投資その他の資産		
破産更生債権等	926	926
敷金及び保証金	515,326	535,312
その他	198,632	201,647
貸倒引当金	△926	△926
投資その他の資産合計	713,958	736,960
固定資産合計	2,598,295	2,765,322
繰延資産	540	187
資産合計	4,563,617	4,555,333
負債の部		
流動負債		
買掛金	257,627	270,402
1年内償還予定の社債	25,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	455,880	451,359
未払法人税等	90,400	28,189
資産除去債務	2,062	-
賞与引当金	55,900	93,543
その他	427,960	458,367
流動負債合計	1,314,832	1,316,861
固定負債		
長期借入金	1,055,823	995,759
資産除去債務	166,533	177,993
その他	66,013	62,843
固定負債合計	1,288,371	1,236,596
負債合計	2,603,203	2,553,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,530	11,530
資本剰余金	916,240	916,240
利益剰余金	1,032,642	1,074,103
株主資本合計	1,960,414	2,001,875
純資産合計	1,960,414	2,001,875

負債純資産合計	4, 563, 617	4, 555, 333
---------	-------------	-------------

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
売上高	1,770,222	2,131,347
売上原価	596,247	701,618
売上総利益	1,173,975	1,429,728
販売費及び一般管理費	1,108,593	1,361,750
営業利益	65,381	67,977
営業外収益		
受取利息	14	106
受取手数料	357	317
受取保険金	-	308
助成金収入	-	400
その他	49	260
営業外収益合計	421	1,391
営業外費用		
支払利息	5,864	5,977
社債発行費償却	1,044	352
株式交付費	8,155	-
上場関連費用	9,185	-
その他	329	1,269
営業外費用合計	24,579	7,599
経常利益	41,223	61,770
特別利益		
固定資産売却益	-	7,300
資産除去債務戻入益	-	2,072
特別利益合計	-	9,372
税引前四半期純利益	41,223	71,142
法人税、住民税及び事業税	26,723	28,205
法人税等調整額	1,623	1,475
法人税等合計	28,346	29,681
四半期純利益	12,876	41,461



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	ラーメン 事業	レストラン 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	940,273	829,948	1,770,222	—	1,770,222
セグメント利益又は損失(△)	72,531	△7,150	65,381	—	65,381

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により、各報告セグメントへ配賦しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	ラーメン 事業	レストラン 事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,162,999	968,348	2,131,347	—	2,131,347
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,162,999	968,348	2,131,347	—	2,131,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,162,999	968,348	2,131,347	—	2,131,347
セグメント利益又は損失(△)	84,195	△16,217	67,977	—	67,977

(注) 1. セグメント利益又は損失の合計額は四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により、各報告セグメントへ配賦しております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年9月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	34,801千円	47,222千円
のれんの償却額	22,574千円	23,297千円